

三条技能創造大学開設検討委員会（第12回）

議事概要

- 1 開催日時 令和元年7月29日（月）午前10時～正午
- 2 場 所 三条市役所 第二庁舎3階 301会議室
- 3 出席者 [委員]（敬称略）
高橋勉（委員長）、兼古耕一（副委員長）、アハメド・シャハリアル、
齋藤一成、木村栄一、勝見悦行の各委員（6名）

[事務局]
高等教育機関設置推進室
坂田室長、今井次長、相場次長、樗澤主査、長谷川主事、坂井専門員、
田代専門員、若木専門員
商工課
瀬戸主幹
- 4 傍聴者 なし
- 5 報道機関 新潟日報社、三條新聞社、越後ジャーナル社
- 6 配付資料
 - ・資料1 三条技能創造大学の学則（案）について
 - ・資料2 三条技能創造大学における3つのポリシー（案）について
 - ・資料3 三条技能創造大学のカリキュラム（案）
 - ・資料4 目指す大学のレベルと入学試験等について
- 7 会議概要
 - (1) 開会
 - (2) 議事
 - 事務局から、配付資料に基づいて、各資料についての説明があった。
 - 各委員による意見交換が行われた。主な意見は次のとおり。

[学則について]

- ① 学則については、他の公立大学と比較して問題ないのであれば、この内容で良い。

[3つのポリシーについて]

- ① この大学の特徴を明確に表現したポリシーとなっていると思う。

[カリキュラムについて]

- ① 職場改善や工程改善などの現場改善につながる科目を設けてほしい。
- ② 様々な講義科目、実験、実習等など学生が問題解決能力を身に付けていくカリキュラムとして設計されており、科目として何かが抜けていることはないと思う。
- ③ 実習先での企業情報についての秘密保持など、大学と企業側で調整する必要がある。
- ④ 授業設計としては、大きな枠組みができており、複合的な内容となっている点が非常に良いと思う。
- ⑤ セミナーという科目名称は分かりにくいいため、名称の変更を検討した方が良い。
- ⑥ 必修科目が多いため、単位が取得できなかった場合の対応等を考える必要がある。

[目指す大学のレベルと入学試験等について]

- ② 入試日程に中期を追加した方が良いのではないか。
 - ② 最初から推薦入試の比率を大きくするのではなく、認知度に合わせて比率等を設定するのは良いと思う。
 - ③ この大学のカリキュラムが他の大学にはないものであることをイメージできるよう、いかに上手く学生に説明できるかが重要となる。
 - ④ 工業系の推薦入試を市内在住という括りにすれば、高い割合で地元に残ってもらえるのではないか。
 - ⑤ 学生募集について、まずは県内、その次は隣県など、今から優先順位を決めて周知を徹底してもらいたい。
- 事務局から次回開催について説明があった。

(3) 閉会

了